

人権啓発センター だより

平成26年7月
No.7

(公財) 高知県人権啓発センター



毎日が歩き遍路！

弘法大師空海が四国八十八ヶ所霊場を開創し、今年で1200年。かつて8年かけて歩き遍路で結願し、もう一度歩き遍路をしたくなる「お四国病」にかかってしまい、退職後の4月から再び歩き遍路をと願っていました。

しかし、4月から(公財)高知県人権啓発センターに勤務することになりました。

1階の第一歩から事務室のある5階フロアまでの階段数がちょうど88階段。4月からの念願の歩き遍路はできなくなりましたが、何か因縁めいたものを感じながら、毎日エレベーターを使わず5階にある事務室まで88階段を昇り降りしながら歩き遍路を行っています。

(研修啓発課 山本)



人権あれこれ

児童虐待から思う

5月31日(土)の新聞に「アパートに男児白骨遺体」という見出しの記事が載っていた。父親による育児放棄(ネグレクト)の結果であった。このような事件が報道されるたびにやりきれない気持ちになってくる。そして「なぜ、こんなことに?」と思ったりする。

児童虐待防止法(2000年制定)による児童虐待は、①身体的虐待②性的虐待③育児放棄(ネグレクト)④心理的虐待、の4つと規定されている。厚生労働省の調べでは、20

12年度の児童虐待相談件数は約67,000件で毎年増加しており、虐待による子どもの死亡事件も毎年50件~60件程度(換算すると週に1回のペースで)発生しているとのことである。

日本が1994年に批准した「児童の権利に関する条約」(子どもの権利条約)では、「暴力や虐待といった不当な扱いから守られるべきである」と定められている。子どもたちにとって当たり前である最低限度の権利が保障される社会であって欲しいと願う。

(研修講師 中西)





じんけんライブラリー

一押し本

「ハンセン病療養所 隔離の90年」

写真（現代編）／太田 順一
解放出版社（5,000円＋税）

全国に設置された国立ハンセン病療養所を、春まだ浅き季節から、夏、秋、冬を経て、北は青森から南は沖縄・宮古島まで回り、そこで生きてきた人たちの過去の生活、人生の一幕を保存されているアルバム写真から複写し、現在の姿はそのままカメラに収められている。療養所で生きることを余儀なくされた人たちの生の証がくみとれる一冊。

（事務局長 福田）



ちょっといい話

認知症高齢者の気持ちを理解し、接することで感動を呼んだお話です。

「義父が『あと2、3日でしょう』と言われたので、義母に最後のお別れをさせてあげたいと思い、義父の入院している病院が近くだったので、車いすに乗せて連れて行きました。何も分からないと皆が思っていたのに、手と手をつないであげると、義母の口から『長い間、お世話になりました』との信じられない言葉に、皆、涙、涙のひとときでした。

『どうせ何も分からないから、つれて来なくても』と言われる中、私は迷ったけれど、外出許可をもらい、連れて行きました。本当に立派な挨拶でした。今でもこの時の話をすると涙が出ます。そして、会わせてあげて良かったと心から思いました。」

「痴呆の人の思い、家族の思い」

中央法規 より

※2005年度から痴呆は認知症に呼称変更



事業報告

ピックアップ

平成26年度人権啓発映画放映事業(6月分)を実施しました

マスメディアを活用した人権啓発として、人権啓発映画をテレビ放映し県民の人権問題に対する意識を高めることを目的とした事業を行っています。本年度は2回放映を行います。

1回目は、6月22日(日)にKSSさんさんテレビで「ほんとの空」を放映しました。お互いを認め合い、共感し、交流することによって、人と人とのつながりや絆を深めていくことのすばらしさを気づかせてくれる作品でした。

見逃した方は、当センターのじんけんライブラリーでDVDの貸し出しを行っていますので、ぜひご利用ください。

また、2回目は11月にRKC高知放送で「ボクとガク あの夏のものがたり」を放映予定です。事前にテレビCMも流れますので、みなさんでぜひご覧ください。

(企画啓発課 谷脇)

ピックアップ

バス・列車等で人権啓発広告を実施しています

県民の皆様へ、人権問題に理解と関心を深めていただけるよう、啓発事業及び人権啓発に関するポスター等を下記の内容で掲示しています。気にかけてみてくださいね！

記

●人権啓発ポスター(年間)



車内広告

- ・JR四国
平成26年7月1日～平成27年3月31日
- ・土佐くろしお鉄道
平成26年6月15日～平成27年3月14日



●第41回「部落差別をなくする運動」強調旬間事業の告知



車体前面幕及び車内広告

- ・高知県交通バス
平成26年6月20日～平成26年7月20日



駅張り広告

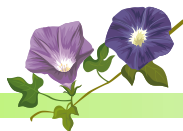
- ・土佐くろしお鉄道
平成26年7月3日～平成26年7月16日



(企画啓発課 國松)



Information お知らせ



イベント紹介

平成26年度人権啓発研修ヒューマンパワー育成講座 (管理職等研修)

「企業の社会的責任(CSR)と人権」をテーマとし、人権の視点を企業・団体等の活動に取り入れる重要性について、管理監督の立場の方を対象とした講座を開催します。

「企業の社会的責任(CSR)と人権」と題した基調講演と、先進的な取り組みを実践する企業の事例発表、パネルディスカッションを行います。

多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成26年7月24日(木) 13:30~16:30

会 場：高知県立人権啓発センター 6Fホール

基調講演：池田 耕一さん／(社)経営倫理実践研究センター 上席研究員
社会と企業研究所 所長

発表者：塩入 徹弥さん／大成建設(株)

池永 寛幸さん／(株)クボタ

対 象：企業や団体等の管理監督の立場にある方

参加費：無料(先着180名、1事業所複数可)

申込方法：申込書に必要事項を記入し、FAXもしくは郵送

申込締切：平成26年7月11日(金) 必着



(企画啓発課 谷脇)



じんけんライブラリー 利用案内

図書、視聴覚教材の貸し出しを無料で
行っていますのでぜひご利用ください

■ 図書

1人5冊以内で、期間は2週間以内です。

■ ビデオ・DVD

1人2巻以内で、期間は2週間以内です。

※ 直接来所できない場合は送付もいたします。
(送料は利用者のご負担となります)



ホール案内

各種研修会等にご利用ください

■ 収容人員

270名(机を使用する場合は180名)

■ 設備

放送設備、スクリーン、冷暖房

■ その他

使用料、利用時間等についてはHPでご確認ください。

問い合わせ先

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号

公益財団法人 高知県人権啓発センター

E-mail : center@kochi-jinken.or.jp

TEL 088-821-4681 FAX 088-821-4440

HP : <http://www.kochi-jinken.or.jp>